

令和5年度 かながわティーチャーズカレッジ

COLLEGE NEWS

カレッジニュース



令和6年3月17日 発行
神奈川県立総合教育センター
かながわティーチャーズカレッジ事務局
(教育人材育成課キャリア開発班)

第12・13回かながわ教育学講座「授業発表①②」

第12・13回かながわ教育学講座が令和6年1月28日および2月4日、2週にわたって開催されました。各グループで受講者が一人ずつ、授業発表を行いました。「授業づくりを学ぶ①～③」の模擬授業の際に受けたアドバイスを基に、学習指導案を改善し、それぞれが準備をした教材を携えて、授業発表に臨みました。

かながわ教育学講座の集大成である今回、発表者は、「本時のねらい」「子どもに身に付けさせたい力」等を説明した後、10分間の授業発表を行いました。授業発表の後はグループの仲間からのアドバイス、教育指導専門員や教育指導員、指導主事からの専門的な指導・助言を受けました。

精一杯の工夫を凝らした受講者の授業は、これからの教育現場を担う気概に溢れ、どれも熱意を感じさせるものばかりでした。受講者の皆さん、お疲れ様でした。これまでの学びを、ぜひ実際の学校現場で発揮してほしいと思います。



かながわティーチャーズカレッジ閉講によせて



本日の閉講式をもって、令和5年度かながわティーチャーズカレッジは閉講となります。修了要件を満たした受講者には修了が認定され、修了証が授与されます。皆さんは、この「かながわティーチャーズカレッジ」で何を感じ、何をすることができましたか。

閉講にあたり、神奈川県の「めざすべき教職員像」をもう一度確かめながら、「かながわティーチャーズカレッジ」で学んだことは何か、今後にかしたいことは何か、改めて考えてみてください。また、各回のグループ活動等で意見を交わし、互いの考えを深め共に学んだ仲間との絆を大切にしてください。

周囲に教員をめざす仲間や後輩がいましたら、かながわティーチャーズカレッジを御紹介いただければ幸いです。これからの神奈川県の教育を担う皆さんの御活躍を楽しみにしています。

修了証について オープンコース、チャレンジコースともに修了証の再発行はいたしません。
紛失しないように保管してください。

受講者のワークシートより

《オープンコース》

模擬授業を行い、一度通して練習したり、シミュレーションしたりなど、「準備」が大切だと学びました。また、視線や姿勢、言葉遣いなどが見られている部分なので、落ちつきのある態度で臨んでいきたいです。物腰のやわらかさやハキハキ感など、使い分けられる先生になりたいと思いました。

大学などでは経験できなかった、違う校種、教科の模擬授業を今日経験することができました。小学校、中学校では教師の生徒への対応も異なり、スピード感や内容もがらりと変わっていたので、人それぞれ自分の特徴を生かした授業ができていたのではないかと思います。今日指摘されていたことを自分の実践にも生かして、時間をロスしないような授業、取組をできたらなと思います。

《チャレンジコース小学校》

児童が主体的に学ぶためには、まず、安心できる学習環境を作ることが大切であると学んだ。児童の発言を周りの児童が認めてくれる場を教師が作ることで、沢山の発言が生まれ、児童たちが主体的になる。そして、確かな学力を身に付けさせるためには、主発問は分かりやすく、説明は端的に行うことが大切になる。分かりやすい授業は、児童の学力を支えることができる。これからは、誰にでも理解ができる授業を心掛けていきたい。

今回、模擬授業をして、教材研究をもっとしなければならぬと感じた。授業を進める上で、教師が勉強をしないと児童に教えることができない。注意しなければいけない。自分が一番授業の中で注意していることは、子どもとのやり取りである。そのことで、良い点や改善点をいただいた。良かった点に関しては継続していくだけではなく、より磨くようにする。自分なりに考え、授業を多く見て、より良い授業をできるようにしたい。

《チャレンジコース特別支援》

授業発表を参観し、様々な工夫や考えを共有することができた。授業で「何を身に付けさせたいか」を明確に感じられるものは、とても分かりやすく、生徒の活動も主体的に取り組めると感じた。今後授業を組み立てる際、生徒の実態を正確に把握し、それを基に身に付けさせたい力は何かについてしっかり説明できるような授業づくりに取り組んでいきたいと思う。

《チャレンジコース中学校英語又は高等学校英語/中学校国語又は高等学校国語》

前回の模擬授業がかなり悔しくて、かなり反省しました。ただ「授業で何を勉強するのか、どうしてやるのか」を体感させるやり方は間違っていないと思って改善しました。今の時点ですべてできたと思っています。生徒が内から「勉強しないと」と思ってくれるように促せたことが良かったと思います。今後も成長を続けて採用試験にも合格して先生として活躍していきたいです。